

水俣病をはじめカネミ油症、

三池炭鉱CO中毒などに取り組み続けて、

患者・被害者の信頼を集めた

医師の原田正純さんが、

6月11日、静かに息をひきとりました。

地元熊本で14日に執り行われた「お別れ会」には

1300人も市民が参列しましたが、

首都圏にあつて故人との遇を得た者として、

多くの方々とともにその人と仕事に

改めて想いを致したく、

この講演会を設けることといたしました。

原田正純 (はらだまさずみ)

精神神経科医師。1934年鹿児島県生まれ、空襲により母を失う。熊本大学大学院医学研究科をへて神経精神学教室助手。胎児性水俣病の発生を証明。以後、潜在患者訪問をつづけるかたわら、多くの裁判で患者側証人となり患者認定基準を批判。熊本大学体質医学研究所助教授の後、熊本学園大学社会学部教授となり「水俣学」を提唱。1972年出版の岩波新書『水俣病』は現在まで46刷を重ね、『水俣学講義』など編著書多数。大佛次郎賞、熊日文学賞、吉川英治文化賞、UNEP500、朝日賞を受賞したが、最後まで診察をつづけ一医師であろうと努めた。

●開会前は各自献花いただけます

一輪ご持参なされば12時の開場から1時の開会まで、壇上にて各自献花いただけます。

●故人の著書をお求めいただけます

故人が残した多くの著書・編書・共著書など、古書も含め入手可能な限り取り寄せますのでお求めいただけます。

●故人を語り合う会のご案内

講演会終了の後、同じ館内で故人について語り合う会を立食形式で行ないます。事前にお申し込みいただければどなたでもご参加になれます。

会場：有楽町朝日スクエア（有楽町マリオン11階）

時間：午後3時30分～5時／参加費：4500円

お申し込み方法

郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用いただき、口座番号欄に「00120-4-398614」、加入者名欄に「水俣フォーラム」、通信欄に「追悼講演会参加希望」のみか、「語り合う会参加希望」も加えてご記入の上、各々人数を明記してご送金下さい。入金を確認次第、参加券をお送りします。なお、郵便振替の入金通知は到着まで2日を要しますから、郵送は9月24日の受付印で締め切らせていただきます。

- ・開会時刻直前は混雑しますので、お早めにお越し下さい。
- ・開会後と閉会後は会場運営の都合で献花できませんので、ご注意ください。
- ・事前申し込みの状況によっては、当日も参加券を発行します。
- ・開会20分前までは参加券ご持参の方のご入場を優先します。
- ・未就学児のご入場はご遠慮下さい。



【会場】

有楽町マリオン朝日ホール

有楽町マリオン11階

TEL:03-3284-0131

- ・JR有楽町駅（銀座口）
- ・地下鉄日比谷線 銀座駅（A0出口）
- ・地下鉄丸ノ内線 銀座駅（C4出口）各駅より徒歩1分